

平成25年度小・中学校理科教育ステップUP!プラン事業

「小学校理科校内研修支援事業」

実施報告

根室市立成央小学校

*学級数 21 *児童数 441

支援員勤務学校名	職名	氏名	専門分野
北海道根室高等学校	教諭	城 将 貴	化学・地学・物理・生物

【本事業のねらい】

小学校6学年「電気とわたしたちの暮らし」の単元において、「電気は、つくりだしたり蓄えたりすることができること」「電気は、光、音、熱などに変えることができること」について、児童が実験などの具体的な体験を通じた理解をするための、教員の指導力の向上を目的に実施した。

【実施内容】

12月18日14:45～15:45、小学校理科室において、32名の教員を対象に、小学校第6学年「電気とわたしの暮らし」の単元で行う実験(電気をつくる・蓄える、モーターづくりなど)を実際に行い、指導上の留意事項やポイントなどを学んだ。



【本事業での主な参加者の声】（アンケート記述から一部抜粋）

- ・手回し発電機でつくった電気を使って、豆電球をつけたり、プロペラを回したりすることにより、電気はどのようなものに変えることができるのか、体験を通して知ることができた。
- ・実験をするときの指導上の効果的なポイントや事前準備の仕方について知ることができた。
- ・児童からの驚きや発見が生まれてきそうな、電気の性質や働きを利用した道具(モーター・紙イヤホン)づくりを教えてもらい、実際の授業で利用できると感じた。

【来年度以降の実施に向けて】

理科における授業づくりや実験の仕方について、理科専門の講師を招くなどして、定期的に研修を深めていく。